

12月の凡事徹底：十分間，精一杯の清掃活動！

お釈迦様が2500年前に諭された5つの掃除の功德を紹介します。功德（くどく）とは、よい行いの結果、手にすることのできる恵みのこと。具体的には次のような内容です。

1 自分の心が清められる。

掃除をして、心が荒れたという人は聞いたことがあります。相当心が荒れていた人でも、掃除をするとおだやかな人柄に変わります。

2 他人の心まで清めることができる。

掃除をしている人の姿を見て、「ムーン」とする人はいません。声はかけないまでも、挨拶をしていかれる人がほとんどです。

3 周囲の環境が生き生きしてくる。

ゴミだらけの道路を徹底して掃除しますと、その場が生きてきます。周囲の建物も、浮き上がって見えます。

4 周囲の人の心も物事も整ってくる。

廊下を通っただけでトイレの臭いが漂ってくるような学校でも、ピカピカに磨き上げますと、整然とした雰囲気が漂うようになります。

5 死後、必ず天上に生を受ける。

この5番目に関しましては、さすがに私も経験していませんので、何とていいようもありません。しかし、4番目までは、お釈迦様のいわれる通りであると断言できます。（『ひとつ拾えばひとつだけきれいになる』鍵山 秀三郎 著より）

最近、放送係からの「2分前集合」「1分前黙想」の呼びかけで、心を落ち着かせて清掃に取りかかることが定着しつつあります。あとは、無言で集中して清掃できるレベルまでいけるといいのですが……。さて、残り2週間、年末年始に向けて、隅々まで丁寧に清掃することを心がけましょう。



12月8日 ジョン・レノン命日，太平洋戦争開戦

「人生は短い。だから友よ、空騒ぎしたり、争ったりする暇なんてないんだ」

これはジョン・レノンの言葉です。ジョンは1980年12月8日に殺されました。

「愛と平和」を訴え続けたジョン・レノン。一方、1941年の同日、日本はハワイの真珠湾を攻撃しました。ここに多くの犠牲者を出した太平洋戦争が開戦されたのです。しかし、いまでも世界の各地で戦争や紛争は絶えていません。

12月8日（明日）こそ、平和について考えてみましょう。

ジョン・レノン（1940年～1980年） 英国のミュージシャン。ビートルズのリーダー。

